

令和4年度
(2022年度)

久御山町一般会計

予算の概要及び主な事業



久 御 山 町

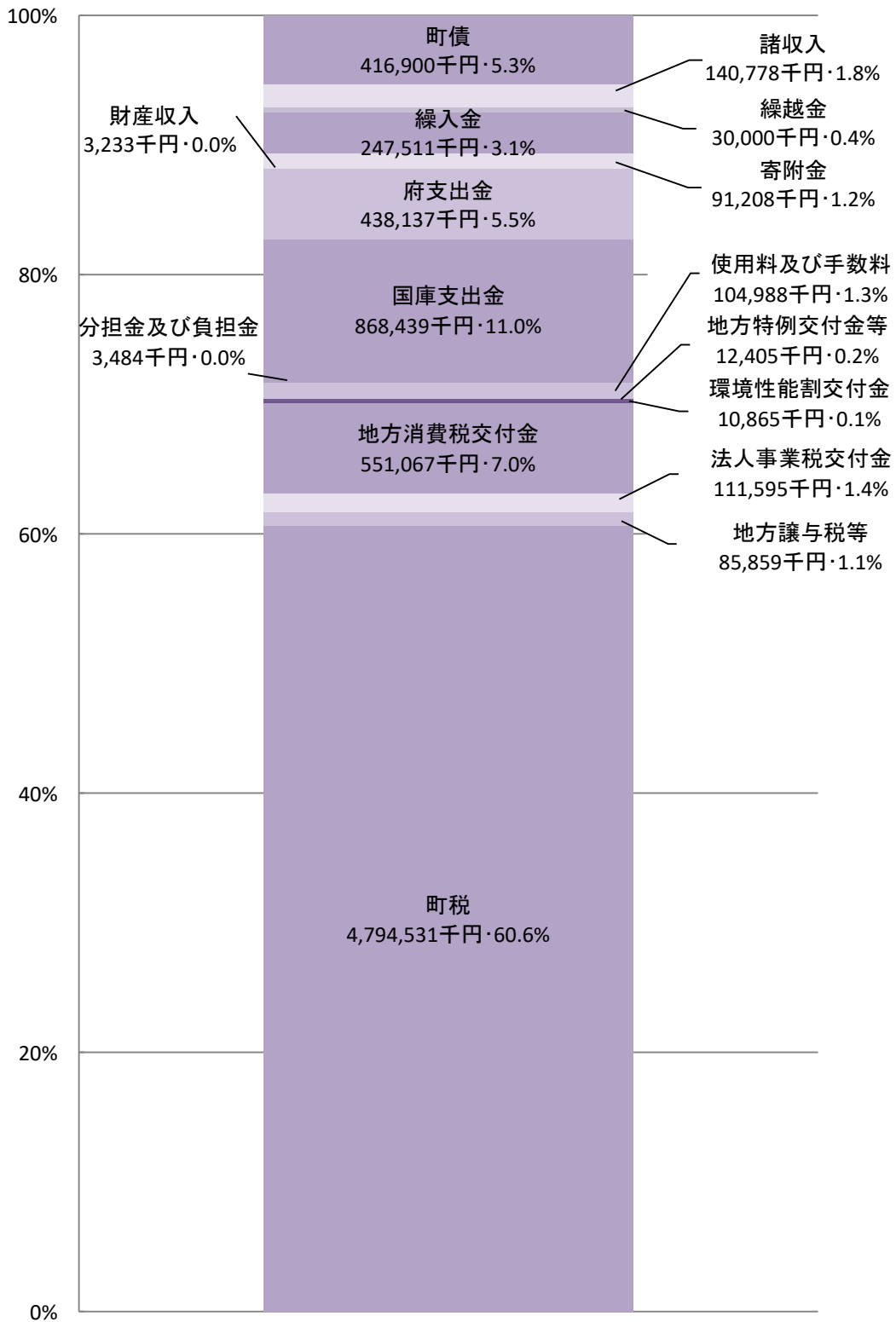
会計別予算総括表	1
当初予算構成図	2
予算の概要	5
主な事業	11
消費税引上げ分に係る地方消費税交付金 （社会保障財源化分）充当表	31

令和4年度 会計別予算総括表

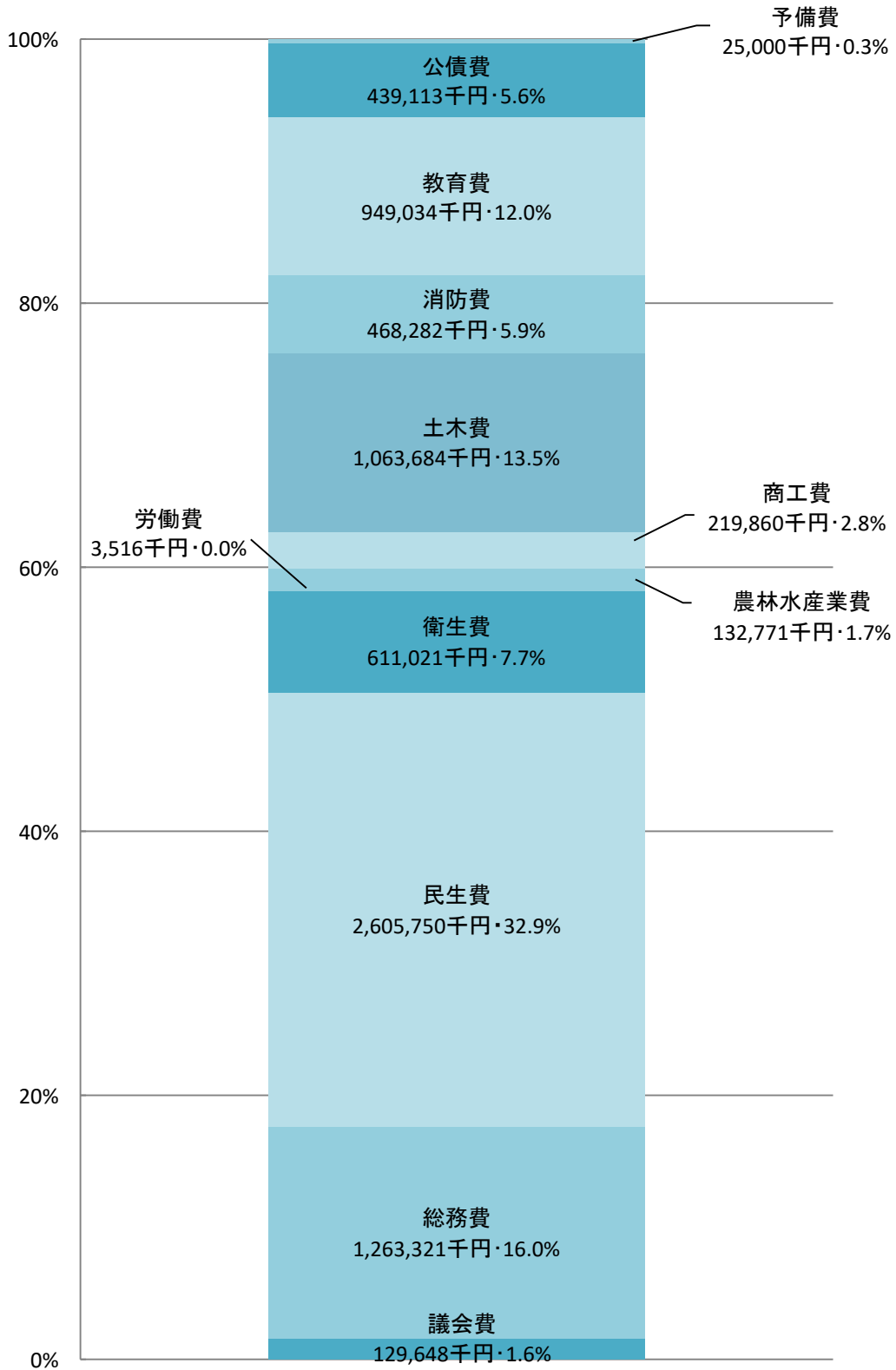
(単位：千円)

会 計 別		本 年 度 当 初 予 算 額 (A)	前 年 度 当 初 予 算 額 (B)	対前年度 増 減 額 (C) = (A) - (B)	対前年度 増 減 率 (%) (C) / (B) × 100	
一 般 会 計		7,911,000	7,554,000	357,000	4.7	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 險 (民 事 健 業 勘 定)	1,976,300	1,867,900	108,400	5.8	
	三 郷 山 財 産 区	12,420	4,400	8,020	182.3	
	介 護 保 険	保 險 事 業 勘 定	1,604,300	1,515,300	89,000	5.9
		介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定	12,100		12,100	皆増
	後 期 高 齢 者 医 療	300,800	271,100	29,700	11.0	
	計	3,905,920	3,658,700	247,220	6.8	
企 業 会 計	水 道 事 業	939,517	908,662	30,855	3.4	
	下 水 道 事 業	1,107,673	1,135,207	▲ 27,534	▲ 2.4	
合 計		13,864,110	13,256,569	607,541	4.6	

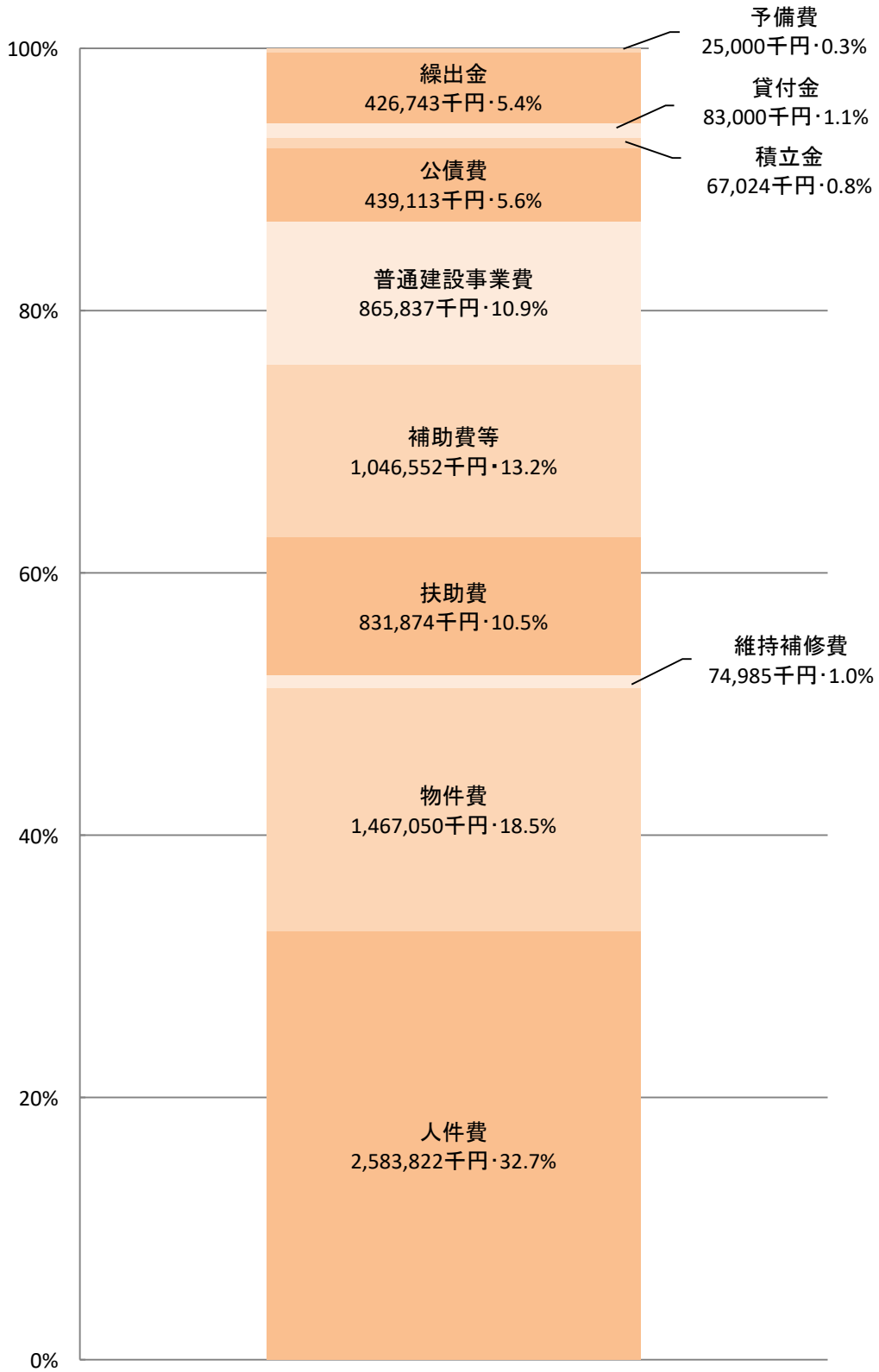
令和4年度一般会計当初予算(歳入)構成図 [7,911,000千円]



令和4年度一般会計当初予算(歳出・目的別)構成図
[7,911,000千円]



令和4年度一般会計当初予算(歳出・性質別)構成図
 [7,911,000千円]



令和4年度 久御山町一般会計 当初予算案

予算額	79億1千1百万円 (前年度 75億5千4百万円)
増減額	3億5千7百万円の増
伸率	+4.7%



久御山町

(予算の概要)

『ウィズコロナ』における人と人とのつながりと、
全世代・全員活躍型『生涯活躍のまち』構想推進に向けた『心をつなげる』予算

令和4年度の当初予算は、コロナ禍での依然として厳しい状況をふまえつつ、3期目任期の公約『「歴史の創造 く・み・や・ま 夢実現計画」55の宣言』及びまちづくりの基本指針となる『第5次総合計画』の実現に向け、事業効果や優先順位を念頭におきながら、一般会計予算の総額は、79億1千1百万円、前年度当初予算から3億5千7百万円増額(+4.7%)した積極的な予算編成を行いました。

歳出の主な内容としては、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、産業・住宅立地に向けた新市街地(みなくるタウン)整備事業、内水排除対策など安全・安心の取組、創業支援など新たな「ものづくりの苗圃」の展開や環境政策とも連動した産業振興の取組、そして、やすらぎのまちづくりとして「まちなにわ構想」や「歩くまちくみやま」の推進、妊産婦支援の充実や地域包括ケアの機能強化、また、福祉と教育の連携強化に向けた取組などを進めます。

本年度は、久御山モデルの「地域共生社会」を基本理念とする全世代・全員活躍型『生涯活躍のまち』構想の主体となる「全世代・全員活躍まちづくりセンター」の本格着手の年になります。「全世代・全員活躍のまちづくり」を横断的目標に掲げ、「SDGs」の理念である「だれひとり取り残さない持続可能なまちづくり」をめざす『第2期総合戦略』を着実に実行するため、また、「ウィズコロナ時代」における人と人とのつながりの希薄化を防ぐため、『心をつなげる』予算と位置づけ、前年度からさらに積極的な予算配分としています。

新型コロナウイルス感染症対策

項目計 8,194万円

① 新型コロナウイルスワクチン接種 3回目 [58]	6,213万1千円
② 介護事業所等感染防止対策環境整備支援 [40]	350万円
介護施設等入所者PCR検査料等補助 [40]	100万円
③ 避難所感染症対策備品、簡易ベッド等の購入 [24]	140万2千円
④ 妊産婦タクシー利用助成事業 [53]	120万円
⑤ プレミアム商品券の発行 [76] プレミアム率を25%に（15%拡充）	190万円
⑥ 公共交通事業者の支援（有料広告掲載） [94]	100万円
⑦ 行政改革推進： デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進 [12]	980万4千円



[]内数字は「主な事業」の番号

3

当初予算編成の主な重点事項

『歴史の創造 く・み・や・ま 夢実現計画』 55の宣言

- 1 くらしを守る安全・安心のまちづくり
- 2 みらいに進化するまちづくり
- 3 やすらぎのまちづくり
- 4 まなびと文化のまちづくり

1 暮らしを守る安全・安心のまちづくり

項目計 5億196万円

- ① 災害時緊急情報システムの確実な運用（継続）〔20〕
（同報系防災行政無線・登録型戸別受信システム周知・登録促進） 596万5千円
- ② 地域コミュニティの活性化〔17〕
・ 自治会活性化に向けた自治会カルテの作成 49万6千円
- ③ 内水排除対策の推進〔88〕
・ 佐山排水機場施設（ポンプ）更新工事〔2年目〕 3億8,111万9千円
・ 新市街地みなくるタウン調整池整備調査設計 2,020万円
- ④ 消防の広域化の推進等
・ 消防指令センター共同運用に向けた基本調査業務負担金〔98〕 13万8千円
・ 水槽付消防ポンプ自動車の購入〔103〕 7,614万3千円
- ⑤ 適正な施設管理運営の推進
・ 役場庁舎建物劣化診断調査・長期修繕計画作成業務〔11〕 209万円
・ 学校施設長寿命化計画策定業務〔113〕 1,224万5千円
- ⑥ 「久御山町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の策定〔62〕 356万4千円
※ 産業政策と連携した新たな環境政策の推進



〔 〕内数字は「主な事業」の番号

2 みらいに進化するまちづくり

項目計 1億2,470万円

- ① 新市街地（みなくるタウン）の整備推進〔92〕
・ 土地区画整理組合設立支援
（産業立地促進ゾーン 第1期整備地区・第2期整備地区）
・ 基幹道路整備に向けた用地整備
・ 住街区促進ゾーン整備検討業務（住宅整備基本計画の策定）
・ まちづくりシンポジウムの開催 計1億363万6千円
- ② 「地域公共交通網形成計画」の推進〔93-94〕
・ 大久保中書島線 路線運行補助 338万円
・ のってこタクシー特例運行（御牧の一部地区から京阪淀駅への区間） 212万8千円（全体事業費）
- ③ 「ものづくりの苗処」事業〔77〕
・ 小規模事業者ホームページリニューアル補助 250万円
・ 就労・奨学金返済一体型支援事業費補助 45万円
・ 産業大使任命による町内産業情報の発信 15万円
- ④ 茶品評会奨励金、令和3年度産地賞受賞記念事業〔74〕 108万8千円
- ⑤ 創業支援事業〔81〕
・ 創業支援ビジネスプランコンテスト補助 300万円
・ 創業資金借入利子補給 300万円
- ⑥ クロスピアくみやま利活用社会実験の実施〔80〕 536万6千円

産業立地促進ゾーン及び住街区促進ゾーンの将来土地利用・整備計画（案）



3 やすらぎのまちづくり -①

項目計 1億5,499万円

① 全世代・全員活躍まちづくりセンター整備の本格着手

- ・ 建物基本設計・詳細設計業務 [14] 8,000万円
- ・ アドバイザリー業務 [14] 990万円
- ・ 開館準備・指導者の発掘と育成 [124] 1,000万円



まちのがっこう 2021

② 「まちのにわ構想」 中央公園拡充整備事業 [95]

- ・ 利活用イベントの実施、整備基本計画策定 (北側エリア、調整池、グラウンド等)、浸水対策調査検討 3,991万2千円

③ 「歩くまちくみやま」の推進

※ 生涯にわたる心身の健康づくりと病気・疾病の予防

- ・ 住民参加型協議会の実施 [60] 552万5千円
- ・ ウォーキングコースの整備、交通安全灯整備 [91] 273万5千円



④ 妊産婦支援等の充実 [53・54]

- ・ 母子手帳交付時育児用品等の配布 17万4千円
- ・ 産婦健診、産後ケア事業の実施 254万1千円
- ・ ※ 心身の不調や育児不安等を抱える産婦への支援充実
- ・ 妊産婦タクシー利用助成(再掲) 120万円
- ・ 新生児訪問育児用品等の配布(森林環境譲与税の活用) 57万7千円

3 やすらぎのまちづくり -②

⑤ くみやま子育て応援センター「はぐくみ」の強化 [47]

- ・ 児童虐待個別ケース支援 (民間事業所との連携) 60万円

⑥ 教育相談事業<「はぐくみ」との連携> [109]

- ・ 臨床心理士 (スクールカウンセラー) の配置拡充 134万4千円

ハイリスク
家庭の
早期発見と
福祉・教育
の連携

⑦ 特別養護老人ホーム久御山しみずの里「地域交流スペース」の活用

- ・ 放課後等デイサービス事業の試行実施
- ・ 相談支援事業の実施 [36] 48万円

⑧ 地域包括支援センターの直営化 [介護保険特別会計]

※ 地域包括ケアシステムの充実・「継続的なケア」の実現



4 まなびと文化のまちづくり

項目計 8,520万円

こども園施設一体化
令和3年度末
3校区完了

① こども園の施設整備 [48・50]

- ・ みまきこども園分園解体工事 5,805万7千円
※ 新園舎 令和4年4月開園
- ・ こども園登降園管理システムの設置 639万3千円



② 創造性を育む教育、ICT環境整備

- ・ ICT支援員の配置（継続） [117] 435万6千円



③ 未来を拓く「学力向上プラン」の推進

- ・ 「ゆめ☆スタ」の実施（継続） [110] 524万4千円

④ 学校図書館司書の配置の拡充 [116]

- ※ 言語力育成に向けた小中学校への配置、こども園との連携
図書館 読書手帳の配布 [126] 20万1千円



⑤ 通学路の交通安全対策 [87]

433万4千円

⑥ 生涯学習推進計画の策定 [123]

※ 全世代・全員活躍まちづくりセンターの活用も視野に

272万円

住民・事業者の負担軽減について

※ 令和4年度で、昭和47年度から51年連続普通交付税不交付団体となる見込み

※ 町独自の各種住民・事業者の負担軽減策の継続

① 子育て・教育施策関係

子育て支援医療費の助成、不妊治療医療費の助成、
こども園・小学校給食費補助、
小・中学校校外活動費・修学旅行費・学級費補助

② 福祉・高齢者施策関係

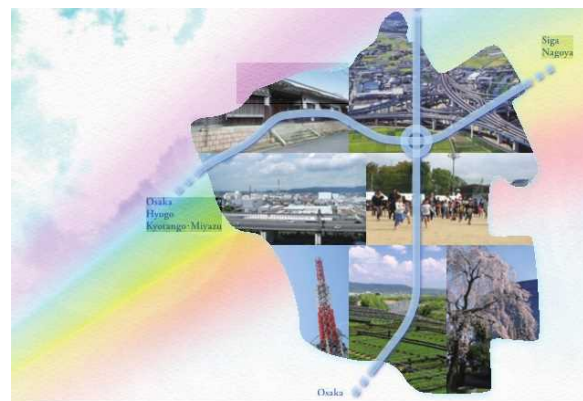
のってこ優タクシー運行事業、高齢者専用バス回数券等購入助成

③ 産業施策関係

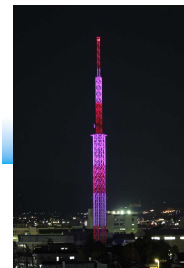
久御山ブランド推進補助、廃棄ビニール処理費用補助、がんばる農家応援事業、
中小企業低利融資制度（「マル久制度」）、企業の展示会等出展支援助成

④ そのほか

公会堂等新增改築補助、のってこタクシー運行事業 など



ふるさと応援基金の活用



※ 平成30年9月に設置したふるさと応援基金の充当事業

事業名	プロジェクト ・基金条例項目	事業費	基金充当額
全世代・全員活躍まちづくり センター整備事業	まちづくりセンターの整備	480万円 (一般財源部分)	400万円
「くみやま夢タワー137」 ライトアップ維持（交流促進事業）	町のシンボルを「きらめき」を テーマに彩る	66万8千円	66万8千円
町内バス停ベンチ設置 （公共交通推進事業）	安全に、安心して使えるバス停 の整備	41万8千円	41万8千円
河川等オイルフェンス設置委託 （環境管理事業）	環境・生活基盤	99万円	49万5千円
	充当額 計		558万1千円

令和4年度の主な事業

- ※ この表は、予算書にある事業のうち、主に政策的な事業をとりまとめたものです。
 ※ 事業名中〔 〕内の事業については、主に「新規・拡充事業」として位置付けた事業で、該当金額を予算額中〔 〕内に記載しています。
 ※ 欄を網掛けしている事業は、『予算の概要』に記載がある事業です。

● 議会費：129,648千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
1	新規	議会活性化事業 〔委員会映像配信〕	6,862 〔1,914〕	住民に開かれた議会を目指し、地域懇談会等を開催する。また、議会の情報を発信するため、会議録検索システムを運用し、本会議のインターネット配信を行う。 本年度は、委員会のインターネット配信を試行する。
2		議会広報事業	2,528	議会活動や行政情報を広く住民に理解してもらうため、年4回の「議会だより」の発行とホームページへの掲載を行う。また、議会モニターからのアンケート等により、住民の声を取り入れる。

● 総務費：1,263,321千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
3		人材育成推進事業	1,915	職員の資質向上や人材育成を推進するため、公平公正な人事評価制度を実施するとともに、人材育成基本方針に基づく「人材育成実施計画」及び「職員研修計画」により、研修機関が実施する研修への派遣や独自研修を行う。
4		国際交流推進事業 〔多文化交流会事業〕	246 〔41〕	文化・スポーツの交流を通じて、国際性豊かな人づくりを推進するため、団体及び個人への支援を行う。 また、本年度は在住外国人が本町で生活する中での課題やニーズを伺い、地域との共生をテーマに取組を推進する。
5		平和祈念事業	65	平和理念の啓発のため、平和都市宣言の精神を踏まえた取組として、毎年8月15日の終戦記念日に平和祈念集会を行う。
6		ふるさと応援推進事業	94,416	ふるさと納税制度により寄附をいただいた方に、町の特産品等を返礼品として贈ることで、自主財源の確保と、地域産業の活性化並びに久御山町の知名度の向上を図る。

7		広報事業	12,198	行政情報や町の話題を詳しく迅速に提供し、住民と行政のパイプ役として月2回広報紙を発行する。また、各種の行政情報を一つにまとめた「町民カレンダー」を作成し、全世帯に配布する。
8		広聴事業	706	公募モニターからのアンケートやエコライン、エコポスト等により住民から意見を聴く。また、住民討議会や町長と住民が気軽に意見交換できることを目的としたシンキ君と語ろう会を開催する。
9	拡充	公用車集中管理事業 〔集中管理公用車更新〕	5,582 〔2,619〕	公用車の維持管理を行う。 また、本年度は老朽化した公用車を環境に配慮したエコカーに更新する。
10	拡充	情報公開・個人情報保護事務 〔新個人情報保護法対応支援〕	4,032 〔3,641〕	情報公開及び個人情報の開示請求の受付や、情報公開・個人情報保護審査委員会、行政不服審査会の運営を行う。 本年度は、個人情報保護法の改正に係る関係条例等の改正や手引きの見直しを行う。
11	拡充	庁舎維持管理事業 〔防災盤及び非常放送設備更新工事〕 〔建物劣化診断調査・長期修繕計画作成業務〕	121,630 〔42,186〕 〔2,090〕	役場庁舎等施設の機能を保持するため、設備管理、清掃業務等を行う。 本年度は、防災盤及び非常放送設備更新工事並びに建物劣化診断調査・長期修繕計画作成業務を実施する。
12	新規・コロナ	行政改革推進事業 〔デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進支援業務〕	9,804 〔9,804〕	効率的で持続可能な行財政運営を行うため、「第7次行政改革大綱」に基づき、計画的に行政改革を推進する。 本年度は、デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進にあたり、業務フローを見直すことが必要不可欠であるため、業務量調査を行う。
13		人口ビジョン・総合戦略推進事業 〔SDGs推進〕	533 〔118〕	総合戦略を効率的・効果的に推進するため、各基本目標ごとに設定した数値目標や各施策ごとの重要業績評価指標（KPI）の達成度合いの検証を行い、その進捗管理を適切に行う。 本年度は、昨年度に引き続き第2期総合戦略で新たな視点として取り入れている「SDGs」について理解を深めるため、職員研修等を実施する。

14	拡充	全世代・全員活躍まちづくりセンター整備事業 〔建物設計業務、アドバイザー業務〕	90,190 〔89,900〕	全世代・全員活躍の基盤となるまちづくりの観点から、従来の公民館機能の社会教育・生涯学習拠点機能をアップし、あらゆる人やあらゆる世代の人口が交流する場として「全世代・全員活躍まちづくりセンター」を官民連携の視点を取り入れて整備を進める。令和4年度は、建設に向け、建物の設計業務を進める。
15		企画一般事務費 〔三世代同居等推進支援事業〕	8,884 〔3,400〕	三世代が安心して暮らすことができる居住環境を形成することで、コミュニティの基礎となる住民・世帯の町内への定住促進を図るため、三世代同居・近居をするための住宅をリフォーム又は取得する際の費用の一部を補助する。
16	新規	システム運用管理事業 〔行政手続オンライン化推進業務〕	112,478 〔11,748〕	「行政手続のオンライン化に係る手順書」等に基づき、マイナポータルと町基幹システムとのオンライン接続を可能とするためのシステム・ネットワーク整備を行い、オンライン申請の受付体制整備、行政手続のオンライン化を推進する。
17	拡充	自治会活動支援事業 〔自治会カルテの作成〕	6,858 〔496〕	自治会活動を支援するため、町政協力費等の支給を行うとともに、世帯数が減少している自治会への支援を行う。 本年度は、自治会カルテを作成し、各自治会の分析を行う。
18		自治会連絡調整事業	4,299	自治会との連携や活動を支援するため、自治会長会や自治会長が意見交換を行う自治会長サロンを開催する。
19		公会堂等新增改築補助事業	500	地域住民のコミュニティ活動の拠点となる公会堂等の新增改築や修繕に係る経費を支援するため、その事業に係る事業費に対し補助を行う。
20		防災力強化総合事業	6,998	災害時の迅速な対応を図るため、「地域防災計画」に基づき、防災会議の開催、危険箇所の発見などの防災パトロールの実施、避難案内看板の修繕を行う。 また、防災行政無線の運用を行うなど、ソフト・ハード両面の取組により町全体の防災力強化を図る。
21		地震対策推進事業	7,172	地震災害から住民の生命や財産などをを守るため、住宅の耐震診断、改修やシェルター設置に対し補助を行う。また、公会堂等の耐震化に係る事業に対しても補助する。

22		風水害対策事業	297	水害から住民の生命や財産などを守るため、水防体制の強化、水防工法の習得と技術の錬磨を図るための訓練を実施する。
23		自主防災組織活動支援事業	922	自主防災活動を行うため、自治会が必要となる資機材の購入に対し補助を行うとともに、地域の防災リーダーの育成のため、防災士の資格取得支援等の補助を行う。
24	コロナ	防災用資機材等整備事業 〔避難所用備品購入等〕	2,252 〔1,402〕	災害時における迅速な防災活動のため、必要な資機材の整備・点検を行うとともに、避難所等で住民に配布する水、非常食などの物品の備蓄・更新を行う。また、福祉避難所にも備蓄物資を備えていく。 本年度は、避難所の新型コロナウイルス感染症対策として簡易ベッドや自動ラップ式トイレを購入する。
25		防犯推進事業	1,941	安全・安心なまちづくりの推進のため、子ども安全見守り隊や地域の防犯活動に対する支援を行うとともに、各種団体と連携して広域的な防犯対策の取組を実施する。 さらに、自治会が設置する防犯カメラに対する補助を行う。
26		犯罪被害者支援事業	540	犯罪の被害に遭われた人やその遺族・家族の方が受けた精神的負担を軽減するため、相談窓口の開設や経済的支援を含めた総合的な生活支援を行う。
27		人権啓発推進事業	1,561	あらゆる差別を根絶し、明るい社会を築くとともに、国際化時代にふさわしい人権意識の高揚を図るため、啓発活動を展開するとともに研修会を開催する。
28	拡充	男女共同参画社会推進事業 〔第3次男女共同参画プラン策定業務〕	3,742 〔2,592〕	男女平等と共同参画社会の実現のため、「男女共同参画プラン」に基づき、男女共同参画セミナーやフォーラムの開催、女性のための相談事業等の施策を行う。 また、本年度は第3次男女共同参画プランを策定する。
29		税務事務共同化事業	864	税務事務の効率化を図るため、京都府内共通の税務事務に係る各種事務事業の共同処理を推進する。
30		京都府・市町村税務共同化事業	24,824	京都府・市町村を通じて適正な課税と確実な徴収を進め、公平公正で効率的な納税者に信頼される税務行政を確立するため、府税及び市町村税の事務の共同化を進める。

31	拡充	賦課徴収一般事務費 〔地方税共通納税システム対象税目拡大〕	26,972 [6,567]	令和5年度課税分から地方税共通納税システムの対象税目拡大に対応し、合わせて納付書にQRコードを印刷してスマートフォン操作による納税等を可能にすることで納税者の利便性向上を図る。本年度は、基幹業務支援システムの改修を行う。
32		コンビニ交付サービス事業	6,495	マイナンバーカードを所持している住民が、休日などの閉庁時も全国のコンビニエンスストア等で住民票の写しなどの各種証明書を取得できる環境を維持する。

● 民生費：2,605,750千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
33		療育教室運営事業	25,523	発達に課題がある就学前の子どもを支援するため、親子通所により小集団での遊びなどを通して発達を促す療育教室を運営する。
34		発達障害児早期発見事業	1,179	発達障害児等の早期発見のため、発達相談員・保健師等がこども園を訪問し、通園児のスクリーニング等を行うことで、発達に課題が見られる子どもを支援するとともに、発達に課題が見られる子どもについては、必要な支援につなげていく。
35		子ども・子育て支援給付事業	2,220	子ども・子育て支援法に基づき、市町村の確認を受けた施設・事業に対して利用給付として財政支援をする。
36	拡充	地域生活支援事業 〔相談支援事業の拡充〕	37,722 〔480〕	障害のある人が豊かな生活を営むことができるように、移動支援や日常生活用具の給付、日中一時支援など各種支援事業を行う。また、相談支援事業所「わお」や障害者生活支援センター「はーもにい」などに委託して相談事業を行う。 本年度は、特別養護老人ホーム久御山しみずの里「交流ホール」において、放課後等デイサービスを試行的に実施し、保護者への支援として相談支援事業をあわせて実施する。
37		戦没者追悼式事業	1,263	戦没者慰霊のため、戦没者追悼式を実施し、あわせて平和への誓いを新たににする。
38		自殺予防啓発事業	203	地域における自殺予防対策を強化するため、自殺防止に係る啓発事業を行う。
39		子育て支援医療費助成事業	48,204	子どもの健康増進と保護者の経済的負担軽減のため、満18歳に到達する年度末までの児童等に対し、医療費の自己負担額の一部を助成する。
40	コロナ	社会福祉総務一般事務費 〔感染防止対策環境整備 支援事業補助金〕 〔介護施設等入所者PCR 検査料等補助金〕	5,835 〔3,500〕 〔1,000〕	高齢者等の新型コロナウイルスへの感染とクラスターの発生を防止するため、町内の介護事業所等が行う感染防止対策に係る経費を補助する。 町内の介護施設等での新型コロナウイルスのクラスター発生防止のため、介護施設等に対し、新規入所者を対象とするPCR検査料等を補助する。

41		歩くまち推進事業（住民福祉課）	210	地域において健康づくり活動を牽引するリーダーを養成する講座を開催し、地域共生社会の実現を目指す。
42	拡充	手話等意思疎通支援事業 〔こども向け啓発リーフレット作成〕	3,359 [121]	障害者総合支援法による意思疎通支援事業を実施するとともに、手話に対する理解の促進、普及を図る。 本年度は、普及促進としてこども向け啓発リーフレットを作成する。
43		高齢者自立支援事業	2,858	ひとり暮らしの高齢者に対して緊急時の連絡手段を確保するため、シルバーホン（固定電話のない家庭ではモバイル型）を貸与する。
44		高齢者生活支援事業	12,521	介護が必要な高齢者の在宅介護を支援するため、在宅高齢者おむつ等支給、寝具洗濯乾燥消毒サービスなどを行うとともに、虚弱な高齢者が寝たきりにならないようにするため、地域の集会所等を利用したミニデイサービスを町社会福祉協議会に委託して行う。 また、移動困難者に対し、デマンド乗合タクシー（のってこ優タクシー）を運行する。
45		敬老会等事業	4,646	高齢者の長寿を祝うため、70歳以上の高齢者を対象に、敬老会の開催や長寿祝品を贈呈する。
46		健康センター施設維持管理事業	23,085	寝たきりなどの予防や健康増進のため、40歳以上の住民を対象に、トレーニングマシン等を活用した運動指導や介護予防教室等を指定管理者により実施する。 また、老朽化したトレーニングマシンの更新を計画的に進める。
47	拡充	子ども家庭総合支援拠点事業 〔児童虐待個別ケース支援業務〕	4,614 [600]	18歳までの子どもとその家庭及び妊産婦等を切れ目なく継続的に支援し、虐待の未然防止に努める。 また、複雑化している児童虐待に対し、迅速・的確に対応するため、要保護児童対策地域協議会を中心に関係機関との連携強化を図るとともに、緊急的な支援やサポートが得られるよう事業所に業務委託を行う。
48	新規	こども園運営事業 〔登降園管理システム設置〕	303,385 [3,126]	こども園の適正な運営及び保育・教育の充実を図る。 本年度は、登降園時のセキュリティ強化を図るため、各園の出入口に登降園管理システムを設置する。

49		こども園給食運営事業	69,952	安全・安心なこども園給食の実施、運営経費の支出や給食材料費、備品等の購入を行う。
50	拡充	こども園施設整備事業 〔みまきこども園分園解体工事〕 〔登降園管理システム設置〕	61,463 〔58,057〕 〔3,267〕	こども園施設の快適で安全な保育環境の充実を図るため、施設の統合化を進めてきたが、本年度は、残ったみまきこども園分園の解体工事を行う。
51		こども園保護者負担軽減事業	134	こども園の園児に日本スポーツ振興センター共済掛金に対するの全額補助を実施する。
52		子育て支援センター事業	9,215	安心して子育てができる環境や支援を行うため、あいあいサロン事業をはじめ、相談事業など子育て支援を総合的に推進する。

● 衛生費：611,021千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
53	新規・拡充・コロナ	妊産婦支援事業 〔母子手帳交付時育児用品等配布事業〕 〔産婦健康診査〕 〔産後ケア事業〕 〔妊産婦タクシー利用助成事業〕	14,147 〔174〕 〔1,000〕 〔1,541〕 〔1,200〕	妊産婦を支援するため、母子手帳を発行するとともに、パパ&ママ教室の開催や妊産婦健康診査の費用助成等を行う。 本年度からは、母子手帳交付時に育児用品等の配布を行うとともに、産後、心身の不調や育児不安など支援が必要な産婦等に対し、産後ケア事業を実施する。 また、妊産婦がコロナ禍において安心して通院等ができるようタクシー利用に対し助成する。
54	拡充	母子保健推進事業 〔新生児訪問育児用品等配布事業〕	885 〔577〕	新生児から幼児期まで健やかな成長発達を支援するため、相談事業や訪問事業等を行う。 また、本年度から森林環境譲与税を活用し、新生児訪問時に木製の育児用品を配布する。
55	新規	乳幼児健康診査事業 〔屈折検査機器購入〕	4,817 〔1,150〕	乳幼児の健康増進と疾病や障害の早期発見のため、乳幼児健康診査により適正な健診と指導を行い、乳幼児期の健全な成長発達を図る。本年度は、弱視の早期発見につなげるため、屈折検査機器を購入する。
56		予防接種事業	32,942	感染症の集団防疫や地域防疫を実施するため、感染症予防対策として各種予防接種を実施する。
57		不妊治療支援事業	1,850	不妊で困っている人のため、不妊に関する情報提供を行うとともに、不妊治療に要する経費の自己負担額の全部を補助する。
58	コロナ	高齢者等予防接種事業 〔新型コロナウイルスワクチン接種〕 〔成人風しん追加対策〕	75,473 〔62,131〕 〔3,255〕	高齢者等の疾病予防を目的として、各予防接種費用の一部等を助成する。 また、新型コロナウイルスワクチンの3回目接種を実施するとともに、風しん予防接種(成人男性)の追加的対策を行う。
59		健康づくり推進事業	317	住民の生涯にわたる心身の健康づくりのため、「第2次健康くみやま21・久御山町食育推進計画」に基づき、ライフステージに対応した健康づくりと食育を一体的に推進する。
60	拡充	歩くまち推進事業(国保健康課)	5,525	年齢・性別・地域を問わず、日常生活にもっと「歩く」を町全域に根付かせ、「歩きたくなる」環境を整備することにより歩く人を増やし、歩くことにより住民の生涯にわたる心身の健康づくりと病氣・介護の予防に繋げる。 本年度は、住民参加型の協議会を設置し、住民と一緒に本事業の更なる推進を図る。

61		環境管理事業 〔河川等オイルフェンス 設置委託〕	3,021 〔990〕	騒音等を発生させる機械、工事の適正履行を指導するとともに、町内の騒音や河川の水質等の現況を調査する。 また、オイルフェンス設置等については業者に委託して実施する。
62	拡充	温暖化防止活動事業 〔地球温暖化対策実行計 画策定支援業務〕	5,158 〔3,564〕	（仮称）久御山クールドミノ戦略の取り組みを推進するとともに、省エネ対策学習会を開催し、温室効果ガス排出抑制の啓発を行う。また家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金により、各家庭での再生可能エネルギーの利用普及を図る。 本年度は、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定を行う。
63		ごみ減量啓発事業	241	廃棄物の発生抑制とリサイクルを推進するため、資源の循環利用を見据えたごみに関する啓発を行う。
64		食品ロス削減推進事業	193	住民から家庭で食べきれない食品や食べる予定のない食品を回収し、子ども食堂等に配布することによって、食品ロス削減に取り組む。

● 農林水産業費：132,771千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
65	拡充	久御山町農業振興施策対策事業 〔がんばる農家応援事業（スマート農業）〕 〔藤和田畑かん組合施設緊急保全対策〕	10,593 〔2,000〕 〔1,870〕	農業団体等が実施する農業施設や機械等の整備事業、農業者の機械購入等及び労災保険の農業者特別加入制度の加入に対して補助を行う。また、米政策改革の着実な実行に向け、地域の特色ある魅力的な産品に対し、補助を行う。 京力農場プランに掲載している中核的担い手が行う安心・安全への取組・規模拡大、低コスト化、販路拡大、法人化等の機械等導入のハード事業、スマート農業の取組も併せてがんばる農家を応援する。 また、本年度は畑かん施設の緊急保全対策に対して補助する。
66		久御山ブランド推進事業 〔くみやま夢タワー137ロゴマーク活用補助金〕	1,324 〔500〕	町特産農産物のブランド化や販路拡大を図るため、袋詰めフィルムやビニ帯を購入した農家に対して補助を行う。また、「くみやま夢タワー137」ロゴマークの利用促進として、ロゴマークを利用した包装材の費用等に対して補助する。
67		環境にやさしい農業推進事業 〔廃棄ビニール処理費用補助〕	1,210 〔1,197〕	エコファーマーの認定更新の際に必要な土壌分析費用、廃棄ビニール等の処理及び環境保全に効果の高い営農活動に対して補助する。
68		農産物直売所運営補助事業	2,043	「まちの駅クロスピアくみやま」販売コーナーにおいて、加工品の製造や販売を行う農産物直売所運営協議会の運営経費に対し、一定の支援を行う。
69		農地中間管理事業	3,153	農地の貸借を行い、農地の集積・集約化、農業経営の拡大、新規参入の促進等による農用地等の効率的利用を促進し、農業の生産性向上を図る。
70		農業経営者研修事業	100	農業者の経営力向上を目的に、GAPをはじめとした研修会（アグリプラットホーム）を開催する。
71		多面的機能支払交付金事業	17,652	農地・農業用水等の資源や農村環境を守るため、巨椋池農地保全会が取り組む施設の長寿命化のための活動に対して支援を行う。
72		農業農村整備事業	2,129	補助事業により造成された施設の適正な更新と機能保持のため、土地改良区が実施する事業について費用の一部を負担する。

73		農と都市の共生社会実現事業	100	都市住民への理解のもと、農地を守り、地産地消の意識の高揚を図り、久御山町の農産物を安定供給するため、農業者によるマルシェ等を実施し、久御山町の農産物を広くPRする。
74	新規	農業振興一般事務費 〔茶品評会奨励金、産地 賞受賞記念事業〕	5,566 [1,088]	全国茶品評会及び関西茶品評会への出品や入賞に対して奨励する。 また、本年度は令和3年度に産地賞を受賞した記念として、子どもに本町の茶についての学習や産地賞受賞を紹介する碑の設置等を行う。

● 商工費：219,860千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
75		中小企業者資金低利融資事業	129,175	中小企業者の経営の安定のための事業資金を低利で融資するとともに、融資を受けた者に対し、その融資に係る保証料及び利子の一部を補給する。
76	拡充・コロナ	商工会運営等補助事業 〔プレミアム商品券発行事業〕	19,497 〔1,900〕	地域商工業者の経営力の強化と活性化を図るため、総合的な支援を行う町商工会に対し補助を行う。また、地域消費を刺激し、地域の活性化を図るため、プレミアム商品券のプレミアム分について、一部補助を行う。 本年度は、コロナ禍における経済対策としてプレミアム商品券のプレミアム率を25%に拡充する（前年度10%）。
77	新規	「ものづくりの苗処」事業 〔産業大使〕 〔ホームページリニューアル補助〕 〔就労・奨学金返済一体型支援事業費補助〕	8,709 〔150〕 〔2,500〕 〔450〕	「ものづくりの苗処」をコンセプトに、企業向けのセミナーや人材確保のための会社説明会、企業工場見学、就域ディレクター事業など、ものづくり産業活性化のための支援を実施する。また、本年度は産業大使、小規模事業者向けのホームページリニューアル補助、就労・奨学金返済一体型支援事業費補助を行う。
78		産業売込み隊事業	800	町内産業の技術・生產品等をPRし、ビジネスチャンス創出の機会を生み出すため、農・商・工団体等からなる産業売込み隊に対して補助する。
79	拡充	交流促進事業 〔くみやま夢タワー137 ロゴマーク活用補助金〕 〔くみやま夢タワー137 ライトアップ〕	3,084 〔200〕 〔668〕	地域の魅力を再発見し、交流人口の増加をもって、地域の活性化を図る。 また、くみやま夢タワー137ロゴマーク活用に対して補助するとともに、ライトアップに係る維持管理を行う。
80	拡充	まちの駅施設運営・維持管理事業 〔クロスピアくみやま利活用検討業務〕	26,421 〔5,366〕	産業情報発信及び交流の拠点である「まちの駅クロスピアくみやま」の維持管理を行う。本年度は、クロスピアくみやまの利活用のための社会実験を行う。
81	新規	創業支援事業	6,000	町内で新たに創業する事業者や第二創業を行う事業者を支援することにより、新たな経済活動の担い手を確保し地域の活性化及び雇用の拡大を図る。創業支援ビジネスプランコンテスト補助、創業資金借入金利子補給を行う。

● 土木費：1,063,684千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
82	拡充	都市計画推進事業（都市整備課） 〔都市計画線引き見直し〕	3,903 〔3,903〕	まちの総合的な土地利用を進めるため、第5次総合計画及び都市計画マスタープランに基づき、市街化区域・市街化調整区域の線引き見直しを行う。
83		交通安全施設維持管理事業	10,366	安全なまちづくりのため、交通安全灯の適正な維持管理を行うとともに、LEDによる交通安全灯の新設設置を進める。
84		地籍調査事業	16,458	一筆ごとの土地の所有者、地番、地目並びに境界の位置と面積を測量する調査を実施する。
85	拡充	道路橋梁新設改良整備事業 〔中央公園線舗装改良工事等〕	18,400 〔14,000〕	道路の安全かつ円滑な交通を確保するため、道路・橋梁の新設・改良を行う。本年度は、中央公園線舗装改良工事等を行う。
86		橋梁長寿命化事業 〔橋梁点検業務（35橋）〕	11,000 〔11,000〕	町が管理する橋梁について、計画的に点検、維持補修を行い、長寿命化を図る。本年度は、橋梁点検業務（35橋）を行う。
87	拡充	道路橋梁維持管理事業 〔通学路交通安全対策工事〕	66,084 〔4,334〕	町道の機能維持と環境保全のため、道路の補修や定期的な清掃、また、樹木の剪定等を行う。本年度は、通学路交通安全対策工事（令和3年度合同点検実施箇所）を行う。
88	拡充・新規	内水排除対策事業 〔佐山排水機場施設更新工事〕 〔新市街地調整池整備測量設計業務〕	419,259 〔381,119〕 〔20,200〕	計画的に内水排除対策事業を進めるため、本年度は、引き続き佐山排水機場施設更新工事を行う。 また、新市街地調整池整備測量設計業務を行う。
89		排水路等改修整備事業 〔森地区排水路整備測量設計業務〕	4,800 〔2,600〕	地区内排水路等の機能を保持するため、整備や改修を行う。本年度は、森地区排水路整備測量設計業務を行う。
90	拡充	河川水路維持管理事業 〔大内川サイホンゲート設備更新工事〕 〔水位計更新工事〕	30,786 〔12,700〕 〔4,700〕	町内河川及び小水路の機能や環境を保全するため、適正な維持管理を行う。本年度は、大内川サイホンゲート設備更新工事等を引き続き実施する。

91	拡充	都市下水道維持管理事業 〔ウォーキングコース整備工事〕 〔交通安全灯新設工事〕	6,835 〔2,000〕 〔735〕	都市下水道の維持管理を適切に行い、排水機能を確保する。 また、都市下水道沿いのウォーキングコース整備工事及び交通安全灯新設工事を行う。
92	拡充	都市計画推進事業（新市街地整備） 〔みなくるタウン整備関連〕 〔シンポジウム開催〕	103,636 〔103,546〕 〔90〕	産業立地促進ゾーン及び住街区促進ゾーンからなる新市街地（みなくるタウン）の整備を推進するため、基幹道路整備に向けた用地整備を進めるとともに、産業立地促進ゾーンの第1期及び第2期整備地区の土地区画整理組合設立に向けた支援を行う。住街区促進ゾーンにおいては、整備に向けた基本方針の策定や地権者支援を行う。 また、「みなくるタウン」を中心とした本町の「まちづくり」の機運を高め、広く周知するため、シンポジウムを実施する。
93		デマンド乗合タクシー （のってこタクシー）運行事業	2,128	公共交通サービスの充実のため、町独自の交通システムであるデマンド乗合タクシーを運行する。 また、御牧地区から京阪淀駅への区間を引き続き一部特例的に運行する。
94	コロナ	公共交通推進事業 〔大久保中書島線路線運行補助〕 〔公共交通事業者支援事業〕	7,149 〔3,380〕 〔1,000〕	「町地域公共交通網形成計画」に基づき、住民へのモビリティ・マネジメントの実施など、路線バスを中心とした安全で快適な公共交通の充実を図る。 また、京阪中書島駅へのバス路線について、昨年度に行った路線変更に係る経費等の補助を引き続き行う。 さらに、コロナ禍において公共交通事業者の支援を図るため、バス・タクシー車内において町のイベント等の周知を行う（有料広告掲載）。
95	拡充	中央公園拡充整備事業 〔活用支援業務〕 〔基本計画策定支援業務〕 〔浸水対策調査検討業務〕	39,912 〔4,800〕 〔17,160〕 〔17,952〕	町の中心的な公園として機能充実を図るため、公園の拡充検討を行う。 本年度は、まちのにお構想推進のため、地域主体によるイベント開催支援や基本計画策定及び浸水対策調査検討業務を行う。

● 消防費：468,282千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
96		出初式典事業・出初式事業	1,195	消防署、消防団、各事業所の自衛消防隊が消防活動の意識高揚を図るため、連携して出初式等式典を実施する。
97		火災等予防推進事業 〔消防マイスター講習会事業〕	1,903 〔159〕	住民の防火意識を高めるため、住民や事業所に対して、集団防火指導や広報を行うとともに、防火意識の啓発、防火安全対策の徹底を図る。また、小・中学生を対象に消防マイスター講習会を実施し、防火・防災について学び、将来地域の防火や防災の担い手を育成する。
98	新規	消防広域化推進事業 〔消防指令センター共同運用基本調査業務負担金〕	138	消防力の強化と行財政運営の効率化を図るため、消防の広域化を検討する。「京都府消防体制の整備推進計画」に基づいて、本年度は、関係消防本部と消防指令センター共同運用に向けた基本調査等を実施し、検討する。
99		救急救命活動事業	3,489	迅速な救急救命活動を行うため、医師24時間常駐の指示センター方式を活用し、また、救急活動の事後検証を実施し、プレホスピタル・ケアの充実を図る。 府内一円で救急車の適正利用の促進及び潜在的な重症者の早期発見を目的とした救急安心センター事業に参画し、高齢化社会に対応する救急体制の構築を図る。
100		救急救命応急手当普及推進事業	1,029	普通救命講習会や応急処置講習会等を開催し、救急・応急処置の普及に努める。
101		消防団消防操法訓練事業	2,412	消防団員の消防活動に対する意識の高揚や技術の向上を図るため、隔年で日頃の消防団の訓練活動を披露する町長査閲消防団訓練大会と府消防操法大会への取組を行う。
102		消防庁舎施設維持管理事業	8,499	消防庁舎施設の機能を確保するため、適正な維持管理を行う。 本年度は、消防庁舎のトイレ修繕工事の設計を行う。
103	新規	消防機械器具等整備事業 〔水槽付消防ポンプ自動車購入〕 〔防火衣ロッカー更新〕	86,736 〔76,143〕 〔5,094〕	迅速な消防・救急活動を行うため、消防機械器具や救急活動資機材の適正な管理と老朽化しつつある機械器具等の更新並びに増強整備に努める。 本年度は、老朽化した化学車に替わり水槽付消防ポンプ車を購入する。また、消防庁舎の防火衣ロッカーを更新する。

● 教育費：949,034千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
104		子ども・子育て支援給付事業	18,030	子ども・子育て支援法に基づき、市町村の確認を受けた施設・事業に対して施設型給付及び施設等利用給付として財政支援をする。
105		国際理解教育推進事業	19,379	国際性豊かな人材を育成するため、外国青年招致事業やワーウィック・ステート・ハイスクールとの交流のほか、各小・中学校に1名ずつの外国人講師を雇用し、幼児期から生きた英語とふれあう機会を設けた国際理解教育を推進する。
106		交通指導員・パトロール員配置事業	7,024	児童生徒の登下校時の安全を確保するため、交通指導員と安全パトロール員を配置する。
107		学校運営補助事業	2,256	校長会など各種団体への負担金と芝生維持管理費を助成する。
108		久御山学園推進事業	1,000	園児児童生徒の生きる力の育成、園小中一貫の視点に立つ学力充実をめざし、学力を支える基盤づくりの研究・検証を行う研究会に対し補助金を交付する。
109	拡充	教育相談事業 〔SSWの配置〕 〔SCの配置増〕	14,015 〔1,923〕 〔1,344〕	児童生徒や保護者、教職員の悩みや心的ストレスの解消のため、ゆうホールと中学校に教育相談員等を配置し、教育相談等を行う。 また、関係機関と連携し、不登校等深刻な問題となることを未然に防止するとともに、福祉的な視点による体制強化のため、SSW（スクールソーシャルワーカー）を配置する。 本年度は、増加する相談に機能的に対応するため、くみやま子育て応援センター「はぐくみ」との連携（教育と福祉の連携）を強化する（SC（スクールカウンセラー）の配置増）。
110		学力向上対策事業 〔中学生学力アップ事業〕	27,341 〔5,244〕	児童生徒の学力充実・向上のための講師を配置するとともに、学力診断テスト等を実施し、その分析をもとにした授業改善を行う。 また、中学生の自主的な学習と基礎学力向上のため、学習支援（土曜塾プラス）の実施や、昨年度に引続き学力アップ事業を実施する。
111		特別支援教育補助員配置事業	10,696	通常学級に在籍するが、特別に支援を要する児童生徒に対し支援員を配置する。

112		中学校部活動支援事業	542	中学校の部活動を支援するため、社会人指導員に協力を依頼する。
113	拡充・新規	学校施設維持管理事業 〔東角小学校体育館トイレ改修工事〕 〔中学校西側駐輪場改修工事〕 〔長寿命化計画策定業務〕	100,368 〔20,845〕 〔4,367〕 〔12,245〕	快適で安全な教育環境を保持するため、学校施設の適正な維持管理を行う。 本年度は、東角小学校の体育館トイレ改修工事や中学校の西側駐輪場改修工事を実施するとともに、老朽化する学校施設の適正な整備や管理運営を行っていくため、中長期的な施設の更新及び維持管理等に係る長寿命化計画を策定する。
114		学校給食運営事業	94,811	適正な給食を提供するため、施設の維持管理を行うとともに、必要な調理員及び栄養士の配置、佐山小学校、御牧小学校及び中学校においては調理業務の委託を行う。
115		学校保護者負担軽減事業	19,134	保護者の経済的負担軽減を図るため、児童生徒の学級費、修学旅行費、校外活動費、学校給食費等の補助をする。
116	拡充	学校図書館事業 〔図書館司書の配置増〕	9,683 〔3,890〕	学校図書館を充実するため、図書館司書が司書教諭の支援を行うとともに、学校図書館の蔵書整備を行う。 また、本年度は学力の基盤となる言語力の向上に向け、各校に図書館司書を拡充配置し、新たな取組やこども園との連携により読書活動を充実を図る。
117		学校情報教育環境整備事業 〔ICT支援員の配置〕	39,943 〔4,356〕	情報教育の推進や校務の迅速化のため、タブレット端末やコンピュータ教室機器の保守や修繕を行う。 また、各学校の情報教育支援のため、ICT支援員を配置する。
118		子ども居場所づくり事業	539	放課後や土曜日等に地域の集会所等において「まなび塾」を開催し、子どもたちの体験・学習活動等の充実を図る。
119		いきがい大学実施事業	2,436	シニア世代が充実した人生を送るため、生涯学習の一環として、いきがい大学を開催し、生涯学習の向上を図る。
120		歴史文化推進事業	201	歴史や文化にふれ合える機会を提供するため、町の歴史や生活を学習する「ふるさと教室」等の実施や町郷土史会等の活動の支援を行う。
121		家庭教育推進事業	206	子育て世代を中心に、家庭の子どものあり方について学習する機会を提供するため、幼児、小・中学生を持つ親を対象に、各種講座などを開催する。また、あいさつ運動を展開する。

122		町民文化祭事業	3,484	文化活動の発表機会や文化振興を推進するために町民文化祭を開催し、住民手づくりの作品展示や諸芸能の発表などを行い、住民相互の親睦を深め、文化の向上を図る。
123	拡充	生涯学習推進事業 〔第3次生涯学習推進計画策定業務〕	2,720 〔2,720〕	誰もが学ぶことのできる生涯学習の機会や場所を確保するため、生涯学習推進計画に基づき、多様な学習機会や学習情報の提供、住民の自主的な学習活動の支援など、各種の生涯学習関連施策を総合的、計画的に推進する。 また、本年度は第3次生涯学習推進計画策定準備として住民アンケート等を実施する。
124	新規	全世代・全員活躍まちづくりセンター運営事業 〔開館準備業務〕	10,000 〔10,000〕	全世代・全員活躍の基盤となるまちづくりの観点から、従来の公民館が有した社会教育・生涯学習拠点機能をアップし、あらゆる人やあらゆる世代の人口が交流する場とする「全世代・全員活躍まちづくりセンター」の開館に向けた準備を行う。
125		ふれあい交流館運営事業	32,428	多様な学習機会や交流の場を提供するため、ふれあい交流館において、各種教室や生涯学習事業を行うとともに、施設の適正な維持管理を指定管理者において行う。 本年度は、冷温水発生機の部品交換や給水加圧ポンプユニットの更新などを行う。
126	拡充	図書館運営事業 〔読書手帳配布〕	32,216 〔201〕	多様な読書ニーズや学習活動に対応するため、図書の実践に努めるとともに、障害者の自宅への図書配送サービスを実施する。 本年度は、子どもの読書活動を推進するため、読書手帳を配布する。
127	拡充	放課後児童健全育成事業 〔放課後児童健全育成事業事務（京都市事務委託）〕	51,708 〔1,440〕	児童の健全な育成と放課後家庭で保育を要する児童の居場所を確保するため、町立小学校等に在籍する6年生までの児童を対象に仲よし学級を設置し、運営する。 本年度は、放課後児童健全育成事業に関して京都市との事務委託を行う。
128		旧山田家住宅保存・活用事業	1,894	江戸時代後期の建物である国登録有形文化財の旧山田家住宅長屋門・長塀・主屋の適正な管理と保存、活用に努める。
129		社会体育活動支援事業 〔町スポーツ協会補助金（継続）〕	11,289 〔5,000〕	地域・生涯スポーツの振興を図るため、町スポーツ協会等の活動を支援するとともに、スポーツ指導者等の育成や派遣等を行う。

130	拡充	総合体育館運営事業 〔更衣室空調設備改修工事〕 〔屋根全面塗装工事〕 〔バスケットゴール取替工事〕	47,838 〔4,180〕 〔4,290〕 〔3,020〕	住民や町内で働く人の健康増進やスポーツを楽しめる場を提供するため、指定管理者において、スポーツ教室等の開催や施設の適切な管理運営を行う。また、安全で安心な施設環境を確保するため、施設等を計画的に改修する。 本年度は、更衣室の空調設備の改修等を行う。
131	拡充	町民プール運営事業 〔プールろ過装置用分電盤部品取替工事等〕	4,552 〔4,509〕	住民の健康増進や憩いの場を提供するため、指定管理者において、町民プールの適切な管理運営を行う。また、安全で安心な施設環境を確保するため、施設や設備を計画的に改修する。 本年度は、プールろ過装置用及び流水プール起流ポンプ用の分電盤部品の取替等を行う。

計 主な事業中

新規	14	事業
拡充	35	事業
コロナ対策	7	事業

消費税引上げ分に係る地方消費税交付金(社会保障財源化分)充当表(令和4年度予算)

(歳入)

・地方消費税交付金	551,067 千円
(うち社会保障財源化分)	(300,582 千円)

(歳出)

・社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費	1,449,875 千円
---------------------------	--------------

【社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費】

(単位:千円)

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国府 支出金	町債	その他	引上げ分の地方消費税 (社会保障財源化分の市町村 交付金)	その他
社会福祉	幼児教育・保育無償化事業	323,635	16,816	0	25,956	115,424	165,439
	障害者福祉事業	427,550	305,582	0	0	50,197	71,771
	高齢者福祉事業	18,964	0	0	9,272	3,908	5,784
	児童福祉事業	230,914	195,243	0	0	14,729	20,942
	小計	1,001,063	517,641	0	35,228	184,258	263,936
社会保険	国民健康保険事業特別会計(繰出金)	108,871	77,452	0	0	12,925	18,494
	介護保険事業特別会計(繰出金)	196,303	12,441	0	0	75,446	108,416
	後期高齢者医療事業特別会計(繰出金)	44,012	33,009	0	0	4,509	6,494
	小計	349,186	122,902	0	0	92,880	133,404
保健衛生	医療費に係る助成	99,626	42,681	0	0	23,444	33,501
	小計	99,626	42,681	0	0	23,444	33,501
合計		1,449,875	683,224	0	35,228	300,582	430,841

※事業は、地方単独事業及び国庫補助負担金事業における社会保障施策に要する経費(雇用労災対策に要する経費は除く。)